会場の様子

子供大会参加者の多くは、鎌田ジュリアナさんのチェス教室に通う子どもたち。鎌田さんの教室では、チェスを学ぶと同時に「どうぶつしょうぎ」も教わる。

「どうぶつしょうぎ」は、３×４の小さな盤面で遊ぶ日本発の児童向け将棋。基本的なルールは将棋と一緒だが、「王将」が「ライオン」に、「歩兵」が「ひよこ」のイラストで描かれるなど、漢字のわからない子供でも楽しむことが出来る工夫がされている。

鎌田さんによれば、「どうぶつしょうぎ」を教えるチェス教室も増えており、８月の大会では他の教室の生徒にも参加を呼びかけ、総参加者２００人を超す大会の準備を進めているという。

青野照市九段（日本将棋連盟ＨＰより）

８月の全伯名人戦に来伯する青野照市九段（６６、静岡）は、革新的な戦法や定跡を発明した人物に贈られる升田幸三賞を２度受賞。日本将棋連盟の理事を０７年から１０年務め、現在も現役の棋士として活躍を続けている人物。

□□□